

長崎県競技力向上戦略ビジョン5カ年推進計画作成要領

長崎県競技力向上対策本部事務局

1 提出物

様式	内 容	提出期限
様式1	長崎県競技力向上戦略ビジョン 5カ年推進計画 ^{※1}	令和8年3月25日(水)
様式2	具体的な取組内容（該当年度版） ^{※2}	令和8年4月30日(木)

※1 令和7年度競技団体ヒアリングにて説明済み

※2 令和8年度内示説明会等で説明予定。

2 提出先 長崎県競技力向上対策本部事務局あて、メールで提出してください。

E-mail: kyo-giryoku400505@pref.nagasaki.lg.jp または競技担当職員

【件名は「（競技名）5カ年推進計画」としてください】

3 作成要領 ※別紙参照

4 提出要領

（1）【様式ダウンロード】長崎県競技力向上戦略ビジョン5カ年推進計画（様式）を長崎県教育庁体育保健課HPよりダウンロードしてください。

（2）【様式1の提出】競技団体で協議がなされた5カ年推進計画（様式1）を作成し、事務局にデータで提出してください。その際、ファイル名（〇〇競技）←の部分を書き換えてください。なお、期限までに提出できない場合は事務局にご相談ください。

（3）同じ競技の中に複数の種目（例：水泳競技・水球）がある場合、種目ごとに個別の5カ年推進計画を作成することも可能です。その際、種目間で内容が重複する部分（例：指導者育成など）がある場合は、「共通項目」と記入し省略して構いません。

（4）【様式2の提出】令和8年度内示説明会後、（様式2※当該年度分のみ）の内容を含んだデータを再度提出してください。なお、期限までに提出できない場合は事務局にご相談ください。

5 注意事項

（1）進捗管理や、次年度へのフィードバックなどPDCA（Plan→Do→Check→Act）を意識した取り組みをお願いします。

（2）作成方法等、不明な点があれば、事務局までご連絡ください。

(様式1)長崎県競技力向上戦略ビジョン5カ年推進計画作成手順

長崎県競技力向上戦略ビジョン5カ年推進計画

例示

競技団体名

●●競技連盟

(1)

戦略の3本柱	主要施策	実施項目	評価指標	2025 【基準値】	2026	2027	2028	2029	2030 【目標値】	備考 (該当する補助事業)
少子化を踏めた次世代アスリートの発掘・育成	■競技体験型事業	①開催回数 ②小学生の連盟登録者数	①0回 ②256名	①3回 ②260名	①3回 ②265名	①3回 ②265名	①3回 ②265名	①3回 ②265名	①3回 ②265名	長崎ミライアスリート強化事業
	キッズフェスティバルの開催	(2)	(3)	(4)	(6)				(5)	未入力のセルは色塗りで表示されます
	■ジュニア教室の開催	①開催回数 ②参加チーム数	①3回 ②30	①3回 ②30	①6回 ②30	①6回 ②30				長崎ミライアスリート強化事業 各地区1回ずつ実施を2回に増加させる
	ジュニア教室の定期開催によりジュニア層のレベルアップおよび指導力向上を目指す									

記載例

手順	記載項目	具体的内容	備考
(1)	実施競技団体名	競技団体名を記入します。	
(2)	実施項目の設定	■で示された項目について、その目標を達成するため取組を記入します。 (記載例参照)	【設定のポイント】①整合性がある ②数値設定が容易 ③内容がシンプル ④継続性がある
(3)	評価指標の設定	目標の達成度を測るための指標を記入します。(記載例参照)	種類としては、活動指標(取り組み)や成果指標(試合結果)などがあります。
(4)	基準値(2025年)の設定	設定した評価指標に対し、現在(2025年)の状況を数値化し記入します。	
(5)	目標値(2030年)の設定	基準値に対し、5年後(2030年)までに達成したい数値目標を設定します。	無理のない数値目標の設定が必要です
(6)	年次別数値目標の設定	2030年の目標値に向けて、毎年度の数値目標を段階的に設定し、着実な進捗を図ります。	

備考

- ①すべての項目に対し、評価指標を義務付けるものではありませんが、競技団体で協議し、積極的な推進計画の策定をお願いします。
- ②PDCAの過程において、評価指標や目標値の設定に変更が生じた場合は事務局まで報告をお願いします。
- ③詳細は添付ファイル「5カ年推進計画(例示)」をご参照ください。

(様式2)具体的取組内容作成手順

長崎県競技力向上戦略ビジョン5カ年推進計画【2026年】

競技団体名

●●競技連盟

(1)

例示

戦略の3本柱	主要施策	実施項目	評価指標	2026 数値目標	具体的取組内容
	少子化を踏めた次世代アスリートの発掘・育成	■競技体験型事業 キッズフェスティバルの開催 (2)	①開催回数	①3回 (3)	①県南・県央・県北地区で各1回ずつ実施。小学生部が主管 ②人口減少の状況下、増加は見込めずとも、減少しないことを目指す (4) (5)
		■ジュニア教室の開催 ジュニア教室の定期開催によりジュニアのレベルアップおよび指導力向上を(5)			記載例

未入力のセルは色塗りで表示されます

手順	記載項目	具体的な内容	備考
(1)	実施競技団体名		
(2)	実施項目の設定		
(3)	評価指標の設定	様式1にリンク(入力不要)	
(4)	該当年の数値目標		
(5)	具体的取組内容	(4)の数値目標を達成するための具体的取組内容や評価の観点などを箇条書きで記入してください。	

備考

①具体的な記入方法については、令和8年度内示説明会で説明します

②詳細は添付ファイル「5カ年推進計画(例示)」をご参照ください。